京城日報

一號定價郵稅共金五錢▲一ケ月前金壹圓卅五錢▲三ケ月同參圓九拾錢▲六ケ月同七圓六拾錢 ▲郵券代用一割増
廣告料 五號十四字詰一行一圓卅錢 ▲二號七字詰同二圓六十錢 ▲四號九字詰同一圓六十錢 ▲一號六字詰同三圓十錢
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番一長六千九番二 (振替京城三〇二)

東宮殿下御消息
船室にて御書見
御機嫌殊の外麗はし ＝宮内省發表＝

第三艦隊司令長官五日午前八時四十分發海軍省着無線電信五日午前八時半位置緯度廿九度七分經度百二十二度五十分針路南に六十度西中城(琉球)沖航行中殿下には甲板キャビンにて御書見中御機嫌麗はし(東京電報)

琉球に御上陸か
今は丁度椿の花盛り

東宮殿下御旅行の豫定中英國到着の御日取は最初の御豫定より後るゝ事となりたるため多分沖繩島に御假泊あらせらるべく同地の首府琉球王の居城たりし首里は椿櫻時を同じふして咲き且下ば背葉の候となり榕樹の折柄なれば御慰みとして曾て宮殿下の御成ありし尚侯爵邸に御少憩あらせらるゝ筈なりと聞く而して尚侯爵が急遽歸鄉したるも其の要件は奉迎のためなるべし那覇港御到着は五日夜若くは六日早朝の頃なり(東京電報)

沖繩縣廳に臺臨
珍田供奉長の電報

東宮殿下御召艦は別項推測の如く六日未明沖繩中城灣に御寄港あらせ殿下には午前十時御上陸の上沖繩縣廳に御台臨遊ばさるべき旨を五日珍田供奉長より沖繩縣知事宛電報ありたる由尚時間の都合によりては首里にも行啓遊ばさるゝやも計られざるが目下の處未定なり(東京電報)

御旅程
本年九月九日御歸朝

東宮には五月八日御著英あらせられ先づ御旅館に充てさせられたるバッキンガム王宮に入らせられ給ひて同日より三日間は國賓の待遇を受けさせられ御接伴委員長は同國皇太子殿下か或は御双親の御間柄なるコンノート殿下の御二方中ならんとの御事なりと而して國賓としての御禮遇御辭退後は御微行にて同國並に佛白伊等の諸聯諸國を御訪問相成り歐洲大戰の跡より戰後改造の國情等を御視察相成り七月下旬御歸國の途に着かせられ九月九日芽出たく横濱に御著港御歸朝の御豫定なるやに拜承す(東京電報)

第四十四回帝國議會
貴族院本會議(五日)
朝鮮醫院案可決

午前十時十五分開會諸般の報告ありて後議員松平康民子逝去につき弔辭を贈る事と決し日程に入り

第一、鍋島桂次郎氏請暇の件を許可し

第二、航空法案(政府提出)第一讀會

山科次官 航空機の發達こ相待ちて無線電信新設を必要するに至れるため之に必要なる規定を設くべく本法制定の必要あり

こて提案内容を説明し之に對し東郷安男質問し

山科次官 航空郵便に關しては政府は目下調査中なるが郵便飛行を政府の事業にするに就て尚十分の考慮を要す

こ答へ

東郷男(自席より) 政府は益々航空事業のため盡力せられたし

こ希望し委員附託

第三、無線電信法中改正法律案

秦遞信次官 航空機に使用する無線電信に關し本法制定の必要あり

こて提案の理由を説明し委員附託

第四、度量衡法中改正法律案

山本農相 我國現行の度量衡は一般の蒙る不便不利少からず仍つて米突制に統一するため本法を提出せり

こ説明し委員附託

第五、臺灣に施行すべき法令に關する法律案

副委員長[illegible]光[illegible]委員會の經過を報[illegible]を經て報告通り[illegible]濟 第[illegible]中

第七、新[illegible]文官恩給及遺族扶助料不均等更正に關する請願

委員長報告通り可決確定

第八、有價證券現物取引市場に關する請願

外四案を一括議題に供し

八條隆正子 本案は極めて重大なる案件なるを以て尚慎重なる研究をなすため議決を延期せられたし

こ希望し採決の結果延期に決す

第十三、信濃川上流改修に關する請願

矢口長右衛門氏こ小橋次官この間に問答あり委員附託

第十五、米價調節に關する請願

委員長の報告通り採擇に決し正午散會す(東京電報)

米穀法案可決
滿場一致原案通り
衆議院本會議(五日)

午後一時二十五分開會傍聽席は早くも滿員となり館諸の盛況を呈す諸般の報告あり

横田千之助氏 一身上に關し辯明したき所あり即ち去る二日の議場に於て憲政會の橋本喜造君の演説中予の身上に關し内田汽船を買收する際原首相との間を予が斡旋せりこ言はれしも予は内田汽船の交渉を受けたる事なし政府の諸君の多くが大木法相に對する馬事件以來常に斯かる醜策を弄するは穩かならず

ご政治家の自重を高唱して降壇日程に入り

第一、陸軍々法會議法案(政府提出、貴族院送附一讀會)
第二、朝鮮軍々法會議に干する法律案(同上)
第三、臺灣軍々法會議に干する法律案(同上)
第四、關東軍々法會議に干する法律案(同上)
第五、海軍々法會議法案(同上)
第六、陸軍々法會議私訟、强制執行法案(同上)
第七、刑事行賞法案(同上)
第八、陸軍法務官及海軍法務官の恩給及遺族扶助料に干する法律案(同上)
第九、巡査看守退隱料遺族扶助料に關する法律案(同上)
第十、明治三十五年法律第二十九號中改正法律案(同上)
第十一、明治四十四年法律第六十一號中改正法律案(同上)

右十一案一括議題に供し加藤海相、山科陸軍次官、床次内相より各説明あり十八名の委員附託

第十三、日本勸業銀行ご農工銀行この合併に關する法律案(政府提出第一讀會)
第十四、日本勸業銀行法中改正法律案(同上)
第十五、農工銀行法中改正法律案(同上)
第十六、農工銀行補助法中改正法律案(同上)

右四案一括高橋藏相の説明あり貯蓄銀行法中改正案ご同一委員附託

第十八、戸籍法中改正法律案

委員長岩本平藏氏の報告通り可決確定

第十九、大正九年法律第五十三號中改正法律案

委員長三善清之氏委員會の經過を報告し讀會省略可決確定

第二十一、特許法中改正法律案
第二十二、實用新案法中改正法律案
第二十三、意匠法中改正法律案
第二十四、商標法中改正法律案
第二十五、辨理士法中改正法律案

五案一括委員會の經過を委員長島田俊雄氏より報告し第二讀會を開き第三讀會を省略して委員長の報告通り可決確定

第二十六、米穀法案
第二十七、米穀自給調節特別會計法案
第二十八、災厄救助基金法中改正法律案

三案一括委員長山本條太郎氏委員會の經過を報告し庚申倶樂部の

小菅劍之助氏 本案には反對也何こなれば本案は直接國民生活に影響する所大なれば杜撰なる案は之なきに勝る

こ草稿こ首引にて述ぶれども音聲低調にして聽取する能はず特に語尾の『あります』だけが高きより之を眞似て嘲罵をなすものあり滿場笑聲す之に對し

長田桃藏氏 本案の如きは現下急迫する農家經濟上最も必要ありこ贊成論をこゝろみ憲政會の修正に反對し國民黨の警告に對しては之を尊重するは勿論なり

こ論じ小菅氏の反對意見を反駁する所あり次に國民黨の

前川虎造氏 一時の應急手當こして本案に贊成するものなり

こ論じ次に新田五郎氏の贊成演説あり第二讀會を開き齋藤宇一郎氏修正意見を陳べ次いで政友會の

秋亮氏 斯かる重大案件に對しては宜しく滿場一致にて可決し好意を示さざるべからず

こ憲政會の修正論に反對し採決の結果憲政會の修正は否決され原案を採決するや滿場總起立贊成可決此時日程を變更し

一、明治三十八年法律第十七號中改正法律案

委員長櫻内幸雄氏委員會の經過を報告し讀會省略可決確定

一、執達吏規則中改正法律案
一、民事訴訟法中改正法律案
一、刑事訴訟法中改正法律案

右三案一括委員長黒住成章氏委員會の經過を報告し讀會省略可決確定所て日程第二十九以下は延期し午後五時五十分散會せり(東京電報)

三木武吉氏提出の
朝鮮統治建議案
八日の本會議に上程

憲政會の三木武吉氏提出に係る朝鮮統治に關する建議案は五日上程の筈なりしも日程變更の動議に依り延期となりたるが來る八日の本會議には上程さるべし(東京電報)

總辭職とは以ての外
政府の態度は却々强硬

貴族院に於て前内閣系統の官僚派が昇格問題にて反政府熱を煽り盛に活躍を試むるこ同時に又他の一派を使嗾し所謂三角同盟の正體は昨今愈明かこなりたる結果政府に對し局面轉回の機運を作るべく計畫する所あり即ち近時新聞紙上内閣總辭職説を傳ふるは之が暗中飛躍の下心こも見るべく政府は當局より方針を一定して之を曲げず昇格問題も無事結了すべければ政府は此點に關し何等憂ふる所なく又萬一院外の形勢にして面白からずこするも政府は飽迄正當こ信ずる所に向つて進むべければ下院に絕對多數を有する現内閣が議會閉會後總辭職するが如き事は萬々これなかるべしこ(東京電報)

幸各派自由行動
江木案、研究會案に對して

中橋文相の釋明發表修正に關す幸る各派及び茶話會は愈江木氏案こ研究會案こに對しては各自由行動をこる事こなりたる旨五日研究會に通牒する所ありたり(東京電報)

昌德宮への好い御土產
抗麗御睦しき王世子邸
李王職庶務課長 今村鞆氏談

李王職贊侍長韓昌洙男並同庶務課長今村鞆兩氏は二月九日先殿下世子殿下御婚禮上並天機奉伺並に東宮殿下御渡歐御祝辭言上の爲め李王並同妃兩殿下御使こして東上中の處五日午後七時五十分南大門驛着列車にて歸任せるが今村事務官は語りて曰く

兩陛下には目下葉山に御避寒中であらせらるゝので同御用邸に伺候 天機並御機嫌を奉伺するこ共に王世子御夫妻の御禮をも言上し次で青山東宮御所に伺候し續いて各宮家に歷伺して同樣御禮を述べ三月三日には東京驛に殿下

御鹿島立 を奉送申上げた處殿下には特に東京驛貴賓室に於て韓昌洙男に謁を賜ひ面目を施した當日一般赤子が熱誠を罩めた奉送は實に盛なものであつて天資英邁に在らせらるゝ殿下に對して如何に國民が敬仰し御航路の平安を祈つたが目の邊りに其忠誠に溢るる萬歲の聲を聞いて

感激の淚 が下るを覺えた、王世子並に妃殿下には親しく御面謁を得た樣で御仲の睦まじく居らせられる事は聞いて居たが聞くにも增して抗麗御深ましきばかりである事は吾々の喜心歡喜に堪へぬ所であつて之を李王殿下への何よりの御土產こして居る次第で朝鮮在住の內鮮人こ共に喜びを分ちたいこ思ふ妃殿下は

御姙娠中 であるが愈御健かである御同列御睦鮮の事は双方御希望の樣であるが御姙娠中御旅行に御差閊で之は御延期こなるであらう云々

對獨懲罰案
(倫敦三日發電)

本日附聯合國の對獨回答は多分最後通牒の形式を以てなさるべく獨逸は即答するか又は一兩日の猶豫を乞ふならん獨逸にして應諾せざる場合の懲罰條項こしては

一、更にライン右岸の石炭鑛を占領する事
二、ライン左岸に稅關境界の設定
三、聯合國内に於ける獨逸商品賣上高に對する五割の課稅
四、獨逸關稅の差押

等を含む法律財政各專門委員は昨日より別個の會議を開き對應策を講じ居れり

賠償拒否か
(伯林四日發電)

獨乙宰相フエーシンバッハ氏の下に開かれたる半官的委員會は聯合國のこらんこする手段經濟的影響を討議し右手段は獨乙の經濟的生命に重大なる影響を與ふるものなるを以て政府が實行不可能なる約束に調印を拒む事は之を差扣ふる譯には行かざるべしこの事に滿場一致にて決定したり

獨議會大混亂
(伯林四日發電)

獨逸議會にて議長レーブ氏が賠償に關する英國首相の演說を朗讀せんこするや大騷擾を演じたり共產黨員ホフアン氏は演說せんこして罵聲を浴びせられ引摺り降され彼がレーブ氏に英首相の演說の殘部を朗讀せん事を求むるに及び議會にあるまじき惡口雜言取り交され大混亂を惹起したるため議會は休會こなれり

米國の對滿活躍
低利資金貸付、築港計畫

米國奉天總領事は安東名譽領事の手を經て支那商人各工場を各戶訪問して目下の窮狀を利用し低利資金を貸付んこの運動を開始したりこの風說高し又更に聞く所に依れば同國は日本人間に多獅島築港の議あるに對抗する爲鴨綠江口の大東溝に築港の計畫を立て專ら踏査の歩を進めつゝありこの風說あり又奉天の省長は東邊道尹に訓令を發し低利資金の借款及び大東溝の築港問題に就き著々調査を進めつゝありこも稱せらる若し事實こせば安東日本人の一大打擊たるべし米國は大東溝を根據地こ爲し滿洲に活躍せんこする野心なきかこて日本人の注目を惹き居れり(安東特電)

吉林督軍後任
吳俊陞氏
(奉天五日發電)

吉林督軍鮑貴卿氏は目下天津の自宅に病氣靜養中なるが吉林の難局に對し歸任するの望なきより後任者を政府及張作霖氏に於て詮衡中の處奉天第二十九師團長吳俊陞氏を其の後任こするこに決定し既に徐總統の允許を得國務會議を通過したるに依り近く正式に發表せらるべし

御救恤金
南洋諸島へ

昨年十二月十六十七の兩日に亘り南洋ヤップ島附近に暴風雨襲來し大海嘯ありて損害少からざる趣畏き邊の上聞に達し金五千圓御下賜の御沙汰ありたり(東京電報)

戰役行賞
發表近し

大戰行賞進捗し陸軍に屬するものは大井大庭兩司令官同時に發表せらるべし而して文官(地方長官以下)に屬するものは四月上旬に延期せらるべし(東京電報)

海軍行賞發表
二千餘名叙勳

千歲、岩手、日進、平戶、筑摩以下の第七、第八、第十三驅逐隊にて印度洋方面に出動したる三千百三十四名に對し五日叙勳の御沙汰ありたり(東京電報)

松侯經過良好

丹毒症にかゝり熱海の別莊に療養中なる松方侯五日午前の容態は體溫三十八度一分呼吸廿八脈膊七十二にして今明日中は病勢の絕頂なるが經過良好にて丹毒腫脹も漸次減退の兆ある由にて萬々憂ふべき容態に非ずこ(東京電報)

犬養氏西下

國民黨犬養總理は立憲青年團紀念會列席の爲め同黨代議士多數こ共に五日午後七時東京驛發西下せり(東京電報)

先づ土臺を固めてから
前任地石川縣こ朝鮮
米田新忠北道知事談

米田新任忠淸北道知事は去月二十八日任地淸州へ着任の處五日總督府への挨拶其の他の用務を帶びて來城天眞樓へ投宿せるが氏は温容童顏の良二千石振も嬉しく『朝鮮は初見參で何も話はないが』こ弗々話の緖が出る

來て見れば內地こはよほご風物を異にして居る如ふで先づ何よりも各方面に接觸して實情を知る事が急務であらうこ思ふ然し滿更朝鮮こ

沒交涉 でも無かつたこ云ふのは前任地石川縣では近時裏日本こ北鮮方面この連絡が出來て以來何彼こ交涉が繁く貿易上研究を要する事項も多かつたのである所謂北鮮航路は伏木港を基點こして淸津城津元山に延びて米豆牛雜穀を移出し日用品雜貨類を入れて居る一般實業界に於ても或は視察團を來鮮せしめ之等北鮮各商業地を視察せしむる等漸次に朝鮮の研究を問題こしつゝある事は喜ぶべき現象であるこ思ふ將來平元線の開通する事こならば裏日本方面は更に西鮮滿洲こも交涉が開ける事こなるであらう朝鮮に來て先づ爲さゞる可からざる仕事は既に示された朝鮮統治の

大方針 をして深く民衆に徹底理解を得せしむるこ云にある事こ信ずる家を建てんこする者先づ土臺を堅固にせざる可からずで此徹底理解充分ならずして何をか爲さんや何をか爲し得んやであらう云々

利益は二千圓位
問題になるのが不思議
元賣捌人 太田喜太郞氏談

思ひもよらぬ問題になつたので私は驚くこ云ふより寧ろ呆氣にこられてゐる姿です某新聞紙によりますこ從來朝鮮に於て使用する教科書は總督府より

一割引を 以て市內商店に卸したもの夫れを本年度から二割七分引で元賣捌人に卸されて一般書店に賣捌く事こなつた結果元賣捌人は一年一萬七八千圓の大儲けを得るに反し各商店は從來より五分方の利鞘を割かるゝ事になる云々こありますが右の內二割七分引を以て元賣捌人へこあるのは多分三割引の間違るでせうけれごも一萬七八千圓の大儲け云々に至つては出鱈目も餘りに甚しいもので當識から考へても分るこご思はれます當店に賣捌許可こなつたのは去二月一日の事ですし從來無經驗の私ですから未だ詳細な目論見等も作つて居りませんが

過去の例 に徵して見るこ一箇年の賣捌書籍數は雜つこ七十萬部であつて之に總督府から各學校宛に寄贈されてゐた無償公布書籍(本年度から無償公布廢止)の十二三萬冊を合算して雜づこ八十萬冊內外です夫で何の位の利益を得るかこ云ひますご、例令ば小學程度の書籍は平均一冊十錢位ですから之を五十冊即ち五圓の價格のものを平壞に送るこせば一割五分の儲けでつまり當方が七十五錢の利益です所が一冊に付二錢五厘の送料がかゝりますから五十冊で一圓廿五錢こ云ふ大した送料を取られるのですするこ差引五十錢の損害になる譯ではありませんか然も教科書の大部分は尋常小學校用のものであつて殊に

地方行が 重である以上斯うした大なる損失を補ふに僅に高等小學程度の教科書(此れは定價が高い爲め多少利益がある然しそれこても前者に對し賣捌數は二割に過ぎません)こ內向き即ち送料を要せざる方面の賣捌き利益によつてするの外はない狀態なのであります結局一ケ年の純益は二千圓もあれば結構の事で私は曾て總督府の會計課に(學務課こあるのは間違ひです)永年勤めてゐた關係上多少恩給がありますから之ご加へて生計だけたてゝ行ければいゝこ考へて居るのです又一般商店は五分方利鞘を割かれるこありますが書籍の價格が騰げられてゐますから結局從來より多くの利益があつてもそれ以下こ云ふ事はありません

利下愈實施

市中銀行の預金利下は既報の如く愈七日新規分並に切り替へ分より實行する事こなりたり又貸出歩引は各銀行共に既に手心を加へ來り此際預金利下こ同時に二三厘の引下を實行すべしこは信ぜられざるも何れも一般の狀勢を觀望中にあり內地金融の大勢更に緩慢を持續せば今月中旬より下旬頃までには稍目立ちたる引下を見るべきかこ

本町漢銀成績

漢城銀行本町派出所の業績を聞くに預金は第一日こ金額殆ご異らず千一二萬圓を上下し居るも口數は當初の二百餘口は最近三百餘口こなり居れり又貸出しも弗々申込みありこの事なるが金利は本店に比し一厘方下位に置けりこ

人事消息

▲本木房吉氏(辯護士) 五日より釜山及び大邱へ出張
▲上田文三郞氏(東拓元山支店長) 來城中の所六日歸元せり
▲細井肇氏(自由討究社長) [illegible]東上中の所六日朝來城古市町の寓居へ
▲岩崎少將(第三十九旅團長) 師團創立大會參觀の爲五日來城七日[illegible]出發
▲谷村大佐(步兵七七聯隊長) 同上
▲松村中佐(步八〇聯隊附) 同上
▲甘蔗義邦氏(咸北道理事官) 入京中の所六日午前九時半南大門發列車にて歸任

京城高商改造案
五日、東京で審議決定

京城高等商業評議員會を五日午後一時より東京ステーションホテルに開會美濃部、久保兩評議員をはじめ石村教授、板橋講師等出席して

(一)本財團寄附行爲の變更(二)役員の改選(三)本校學制の改訂(四)現在教職員の陶汰(五)新任教職員の招聘(六)圖書館の充實(七)寄宿舍の刷新(八)十年度豫算の改訂

等の重要改造案を審議可決したり(東京電報)

二機靜岡に到着
太刀洗靜岡間飛行
(濱松發電)

九州太刀洗靜岡間飛行は五日朝二式機各務ケ原を出發濱名湖上空二千米突の高度にて二機雁行して機影を現したるが同十時二十分無事靜岡に到着せりこの報あり

京取受渡休會

京取市場にては七日前場の立會を休會

仲小路前農相閣下以下朝野諸名士贊助發行の
青年雄飛之指針 海外發展講習錄 (進呈)
會員大募集
今や海外發展の時は來れり海外に雄飛して將來大成を期せんとする有爲なる青年は速に本會に入會せよ本會には渡航旅費貸與外旅行券下附斡旋海外各所へ就職紹介外種々の特典あり
東京巢鴨町二丁目 帝國植民協會

預金利息改定
一、定期預金 六個月以上 年利六分貳厘
一、特別當座預金 日步七厘
一、小口當座預金 日步壹錢參厘
右三月七日ヨリ實施
大正十年三月五日
株式會社朝鮮銀行仁川支店
株式會社朝鮮殖產銀行仁川支店
株式會社百三十銀行仁川支店
株式會社十八銀行仁川支店

預金利息改定
一、定期預金 六個月以上 年利六分七厘
一、特別當座預金 日步七厘
一、小口當座預金 日步壹錢四厘
右三月七日ヨリ實施
大正十年三月五日
株式會社朝鮮商業銀行仁川支店
株式會社朝鮮實業銀行仁川支店

石灰と石粉は
長谷川工場

會席料理 並木亭
並木町八八 電話三九五四
今般引繼き營業申候に付ては材料を精選し親切を旨こし萬事大勉強可仕候間何卒倍舊の御引立の程奉希上候

新荷着 (獵犬部新設)

英國製最新式二連獵銃
グリーナー、ニードハム二連二百五十圓以上八百圓迄
ベルギー最高級新式二連獵銃
米國製猛獸打自動連發銃
米國製有雞頭單發獵銃
米國製護身用ピストル
少年及青年用各種空氣銃
一九二一年式歐米獵用附屬品
【定價表郵呈】
横濱市本町 合資會社 金丸銃砲店 店主 西村潤[illegible]
電話本局一五五番 振替東京四七[illegible]

内地觀光團を募る

恰も櫻花の咲き誇る時 絶好無二の旅行シーズン

九州の聯合共進會を筆頭に 内地各都市の風物に接せん

奮つて參加されんことを希望す

歐洲大戰が全世界の回轉期となつて我が帝國も悉べての文化―學術生産工業―は全く面目を一新したとも云へやう朝鮮に在住する内鮮人は兎もすると帝國文化の眞面目に接し得ないので朝鮮總督府は絶えず此點に留意し各方面で視察團組織の擧を奬勵してゐる。實際新文化の恩惠に浴する爲に我々は先づ新文化に觸れなければならない

此の意味に於て本社は陽春四月初旬を以て内地は櫻花爛熳たるの時内地觀光團を組織し風光明媚な内地の自然に親しみつゝ此驚異に値すべき新文化に接觸するの計畫を樹て別項社告の通り内地觀光團員を募る事になつた京畿道では既に過般教育關係者の視察團を内地に送つたり各道も夫れ〳〵此種の計畫を實行してゐるが本社の計畫は此種の計畫中最も有意義である事を確信してゐる

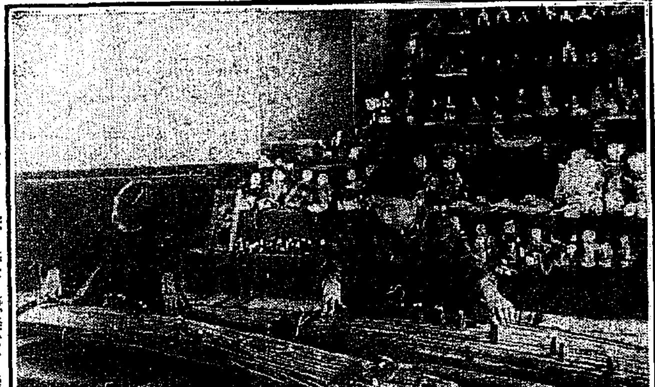
廣く一般人士に奬めする次第であります、計畫の内容は追つて詳細發表する筈ですが觀光地は別府、大分、京都、東京、日光、名古屋、二見、奈良、大阪、宮島等で伊勢神宮、桃山御陵、明治神宮に參拜し東京では五泊、大阪では三泊し都市の文化は剩す處なく視察し盡すので其の得る所は決して尠くありません。本社は過般來關門支局並に大阪東京の各支局に命じ觀光の下檢分を了り各方面に此計畫をしました處が内地の各都市では衷心より一行を歡迎される相で既に別府大分兩市の如きは其歡迎のプログラムが出來た筈です今や内地では眞に朝鮮と提携を欲してゐる時なので一行が我が京城日報社を背景として内地を見舞ふ日果して如何に善美を盡した歡迎を受けるかは火を睹るより明かである。猶申込は來る三月廿五日迄に書面に申込金二十圓を添へ本社宛に申込まれゝば本社よりは右領收書を參加證として御送附申上げる筈です

内地觀光團日程表
△印は宿泊地

日程	地名	發著	時刻
四月二日	京城	發前	九、四〇
	釜山	著後	七、五〇
		發後	八、三〇
三日	下關	著前	七、三〇
	門司	發前	九、一〇
	△別府	著後	一、〇〇
四日	△別府		
五日	△別府		
六日	別府	發前	九、〇九
	門司	著後	一、〇九
	下關	發後	二、四五
七日	△京都	著前	八、三〇
八日	京都	發後	四、五六
九日	△東京	著前	七、三〇
十日	△東京		
十一日	△東京		
十二日	△東京		
十三日	上野	發前	七、〇〇
	日光	著同	一一、〇九
		發後	五、〇五
十四日	上野	著同	九、三〇
	△東京	發後	八、二〇
十五日	名古屋	著前	六、一三
		發同	六、四〇
	龜山	著前	八、二四
		發同	八、二九
	山田	著同	一〇、一一
	△二見		
十六日	二見	發同	七、一三
	奈良	著後	一、二二
		發同	七、五九
	湊町	著同	九、一五
十七日	△大阪		
十八日	△大阪		
十九日	△大阪	發後	八、四八
二十日	宮島	著前	七、〇〇
		發後	一二、二六
	下關	著同	七、四〇
		發同	九、三〇
廿一日	釜山	著前	九、〇〇
		發同	九、五〇
	京城	著後	七、五〇

劍術競技大會

（右）龍山第二十師團主催劍術競技に椅子に腰掛けたる（左より）大庭軍司令官（右）淨法寺師團長（中央）步兵第三十九旅團長岩崎少將（下）劍試合の光景



鍾路小學校の雛祭 五日鍾路小學校では五日午後一時から賑やかな雛祭が行はれました。教員室や女子普通學校の生徒と多くの父兄達をお客様に打集ふ兒童の顔には何れも愛らしく嬉しげな笑みが湛へてゐます先づ校長先生の開會の辭それから乃美先生の『賢い娘』と題するお話があり、次いで兒童の合唱や樂前琵琶、先生の合奏など十幾回かの面白い餘興があつて四時半頃に終りました＝寫眞は當日の光景

東宮海上の御消息 電話にて奏上

海軍大臣より 葉山御用邸へ

小栗第三艦隊司令官發四日午前十一時横須賀鎮守府着電報に依れば御召艦香取供奉艦鹿島は四日午前六時紀伊潮岬を通過したり昨夜（三日）海上に小雨ありしも夜半快晴となる海上は浪靜かにして殿下には御安眠遊ばさる今朝（四日）は非常に夙く御起床御書見遊ばさる閑院宮殿下にも御機嫌至つて麗しく在らせらる尚葉山御用邸に在はします天皇皇后兩陛下には東宮殿下御航海に就き深く御軫念あらせらるゝを以て艦上の御消息を俟つて海軍大臣より電話にて一々葉山御用邸に奏上しつゝあり（横須賀電報）

土佐沖御通過

海上波穩かに…… 御機嫌殊の外麗し

皇太子殿下御召艦香取は五日午前十時頃土佐南方三百浬の海上に在り海上平穩にして御機嫌殊の外麗はしく在はす旨の無線電信呉鎮守府に達したり尚村上呉鎮守府長官は四日御通過の際無線電信を以て御機嫌を奉伺せる所同艦長より御滿足に思召さるゝ旨御沙汰ありたりと（東京特電）

李王世子殿下 御渡歐内議

陸軍大學御卒業後

陸軍大學御在學中の李王世子殿下には同大學御卒業の上或時期を以て軍事御研究の爲御渡歐の御内議ありと承はる（東京電話）

高橋官長名譽毀損事件 判決言渡

長岡市に於て發行する北越新聞に對し高橋内閣書記官長名譽毀損事件の判決は三日言ひ渡しあり代議士大竹貫一氏は罰金七十圓同新聞記者川波荷一郎星野良平兩氏は各五十圓宛の罰金に處せられたり（長岡電報）

愛婦朝鮮本部 役員會

具體案は不日發表

兎角批難の聲高かつた愛國婦人界も先に會長の更迭を見、下田歌子女史を會長に戴くに至つてから氣運は俄に展開其會の眞の使命も實社會の上にあらはならんとし既に本會に於ては目前の急務として二三の適切なる社會事業に着手する事になり非常な活氣を呈してきたが朝鮮本部に於ても同じ步調をとり四日は本部第一の役員會で官民間各夫人廿餘名の熱心な役員連の會合を見た先づ時間勵行とあつて定刻に開始し本會主事會に於ける諸問事項の報告等二三の打合せがあつたが具體案は水野本部長の歸城を待て發表せらる、普通會員等の手を經て續々新に入會を申込んだ人はすでに昨日迄二百名、金額に於て千五百圓の增加を示して居るのは多く民間側の斡旋に依るものである最後に餘興として總督府囑託の閔島事務官元積氏等の活動寫眞をも催された

下田女史來鮮せん 傳へ聞する處によれば過般來東上中の水野夫人は下田會長の來鮮を懇請し女史も亦かねて朝鮮視察の希望もある處から兩者の間に殆ど內定してゐるらしく其時期は定かならざるも本年中であることは疑ひなきものであらう

第二十師團主催 劍術競技大會

今日を晴れの場所こ 火を吐くやうな試合

全勝の勇士は誰？

龍山第二十師團主催の劍術競技大會は步兵第七十八聯隊の營庭に於て六日午前九時から開始された參加勇士は步兵四個聯隊及び野砲、重砲、工、騎の各特科隊等より

一粒撰 の劍客將校准士官下士兵卒總人員三百餘名出場した大庭軍司令官、淨法寺中將、岩崎少將以下各聯隊長等の諸將星はギラリと打ち並び火を吐く樣な龍攘虎搏の激鬪を熱心に觀覧する、勇士は今日の晴の場所に

吾こそ 全勝勇士の月桂冠を擔はんものと一生懸命の奮戰力鬪を續ける、兵卒は銃劍術で上官監視の下に聯隊の名譽を打ち賭てよと叫ばれる、下士以上は劍術の竹刀を唸らせて如何にもして聯隊の名譽を宣揚せずんば止まざる猛勢にて

聯隊長 大隊長の各自味方の聲援に火花を散らして奮戰する、名譽の優賞は何れの聯隊に下るか？當日午後五時頃ならでは勝負を決しない、猛かる多數劍客の而も猛虎の勢に乘じた勇士の會戰は朝鮮に於て嚆矢であらうと

驚きの眼を睜る

見る物すべての珍らしさに

振つた機關車乘り 印刷所で恰も反故同樣に扱ふ紙幣を 勿體なさ相に……

第十一回本社主催婦人見學團

同を追ふて續められて行く婦人見學團員の艤裝姿は衷心から喜ばしい。平時はなか〳〵に見られぬ場所柄とて府內は彼方此方より殊に御膝下の

龍山側では 軍隊滿鐵側民間連といつになう其の數は增して見受られた。わけて嬉しかつた事は鮮婦人の參加で其の色彩は回一回と深うせられるのであつた。

日數と財力 そして多くの人力を要することは實際を見て今更の如く驚かれる。殊に列車の塗方の如きは少くとも十二三回から十八回も塗りをぬらすもので淑明女學校の山野上先生は語つて曰く『實にこの社會見學は結構な催しで、かねて生徒らも學校の敎へによつて、何物によらず一つのものが完成する迄には幾多の財力、勞力を要する事は知つてゐますものの

列車の外塗 に斯く回數を經る事は、生徒らも今眼前に見て驚いてゐる樣子です。今一つは木材の組合せに就て、團員に一個づゝ與へられた木片は非常にい、教育上の資料です』と今日の見學に對し滿足の意を表してゐられた。午後からの見學は機關車に向ふか、はる鐵類鑄鋼類の工場と鑄造所で各工場はコークスやアセチリンの臭ひ黑ずんだ煙の中に

火花火柱を 散らして働く從事員のさまはめざましい、科學の前には遉に堅き鋼鐵も何程もなく其碎くるさまのもろさ、又機關車の事なく釣り上げらる、振りは其の偉大なる力に團員をしてアッと云はせないものはなかつた、そして當工場見學で最も振つたのは一應視覽後の婦人連の機關車乘りで、希望の方はこちらへと係員の招きに應じて物珍しげに

我も我もと 希望者は殺到した之には係り員もあいた口が塞がらない。そして其悠然たる乘車振りはどうしても新時代の女性のあらはれとして奇しき眼をそゝがれた。平生淑やかな女性の中にも衷心の流れには矢張りかうした事を好む性格の潜在をうかゞふに充分であつた。それから印刷所では平素嚴重なる同場內も今日は特別の取扱で、數多印刷物の中にも

最も團員の 視線をあつめたのは紙幣製造の光景で、誰一人として然らし氣の人こてなく、皆何とも知れぬ、感じをみなぎらした眼で反古同樣のうづ高い製品の數々を打みやり、老たる婦人の群には一入勿體なさうな氣あひ……又鮮婦人の間には彼處にも此處にも感歎々々の聲が洩れる。二三鮮婦人の談をきくに皆一樣に何よりこの紙幣作りに興が湧きなか〳〵に見られぬこのさまを……と感謝の意を表してゐた。

ヴァイオリン大會

京城公會堂にて

京城音樂團有志がヴアイオリスト岩崎寬氏の爲に五日午後八時から長谷川町公會堂で送別演奏會を開いた。會場は好樂の紳士淑女少年少女で立錐の餘地もない盛況。定刻一部の絃樂合奏告別の唄に會は初められ合唱合奏獨唱獨奏に京城樂壇の若い人達が岩崎氏の爲に得意の秘曲に力を入れた演奏振を示し二部に入つては四十餘名の大管絃樂行進曲が、白禹錫氏の指揮で勇ましいハーモニーを會場に漲はせて聽衆を魅了してゐた。此夜岩崎氏はヴアイオリン獨奏ボウリシユダンス他二曲に出演し獨得の妙技に聽衆を陶酔させ京城に於ける最後のステージを飾つた會場は搖れんばかりの拍手の中に休憩室に戻つた。岩崎氏は語る『最う京城にも六年になりますが樂壇が逐年隆盛になつて行くのが何より愉快な事です。未だ出發は確定しませんが不日大連に赴任する筈ですから大連でミツシリやる考です』上氣した血色の善い顏に包み切れない喜を湛へてゐた斯くて李王職音樂部員の吹奏樂合奏ライテイタボロに此の紀念すべき春の夜のコンサートは終つた岩崎寬氏は東洋音樂學校出身で例鮮ホテル音樂部員として過去六年間京城樂壇に力を添へられた人であるが近く大連のヤマトホテル音樂部に榮轉される筈。

釜山の小火 六日午前三時頃山手町停車場ホテル玄關脇に小火あり原因並に損害は不明目下取調べ中（釜山特電）

◎藩進洞の小火 六日午後一時五分府内藩進洞二〇七金裕鉉方から發火大事に至らずして鎭火原因は溫突の煙突から損害二十圓位の見込

運動界

釜山野球團下關遠征 釜山穀物市場野球團は十二日連絡船で下關へ遠征同地米穀取引所仲買人チームと十三日下關に於て野球試合を擧行の筈にて釜山穀物市場關係者數十名は應援として行を共に下關に向ふべし

演藝 ◎浪花座 五日から開演の浪花節は引續き好評、今日は本町遊廓組合から大緞帳一張を座主へ宛、寄贈して

乳母入用 至急賴み度し面談 大和町二丁目 田中 電話三五五番

中古ミシン買入 御希望ノ方ハ御一報次第參上 京城鍾路二ノ二七 電話二三三八 ミシン商會

帳簿 帳簿の綴直し洋式其他一切 京城府北米倉町三拾七番地 但シ公會堂左へ入ル 服部帳簿堂

ほねつぎ くじきうちみ 一切の御依賴に應ず 京城明治町一丁目 柔術道場

女給入用 希望者ハ至急本人來談アレ 京城長谷川町 食堂

恩給 年金證書は證書引換に御渡し致候 勸業債券買入致します地方は書留郵送次第現金を御送り致します 京城ノ草町一〇六 西村商會

毛皮 なめし仕立 鳥獸剝製標本調製 鳥獸手數買入 毛皮鳥毛貿易商 京城本町二丁目 電話長〇六五番

讓店 本町二丁目月拔ノ場所店ハ商品付ニテ讓ル御用ノ方ハ本町浦島屋マデ 電話三四九六番

店員 募集ス但シ要保證人 年齡十六歲以上二十六歲迄 京城南大門通五 增田屋支局

店員 募集 但し市內に保證人を要す 希望の方は來談あれ 醬油味噌製造 京城元町一丁目 電話一四一一番 兼一商會

貸家 南大門通二丁目日本家 但シ洋館二階建 事務所向ナリ 電話三三六番へ 京城通信社

商業登記公告 株式會社朝鮮殖産銀行社債大正六年四月拾六日發行社債金額金百九拾五萬圓ノ內大正拾年參月壹日金九拾萬圓償還シ社債總額金百五萬圓ト變更シタリ 大正拾年參月四日登記 京城地方法院鐵原支廳

購買入札 一、陳列戸棚 四個 右購入ス希望者ハ三月七日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ熟覽ス可シ 大正十年三月七日 江原道

京日案內 番外

店員 少年數名募集 一本小學校卒業者 今月末迄但シ勉學ノ餘暇有月收三十圓以上市內確實保證人 京城本町二 ち・ぶや

營業案內 京城本町一丁目 株式會社大澤商會京城支店 時計及貴金屬 寫眞機及材料 自轉車及附屬品 休日變更 從來各日曜休業仕候處御得意樣方ノ御注意ニヨリ今後毎月公休日（第一日曜）及廿日休業仕リ各日曜ハ平常通リ營業仕候 電話長三六二番三三九番長四八〇番 振替口座京城三三一番

新品揃 一、牛革製上仕立トランク 一、ラクダ毛布鼠毛布各種 一、日ノ丸國旗及附屬品 京城本町一丁目三六 高木艶店 電話二五四番

金牌受領

毛布の大廉賣 原料暴落に付 第二回直下げ發表
（大判二枚續き）鼠毛布 特甲號 二圓五十錢
（大判二枚續き）茶毛布 特甲號 三圓
（大判二枚續き）白毛布 特甲號 四圓八十錢
（大判二枚續き）ラクダ毛布 特甲號 六圓五十錢
（大判二枚續き）赤毛布 特製 五圓
以上弊店工場獨特の製造品にて其の優美したる極上製精品に高尚の意匠を施して貴用向なる點を絶對保證す。且此製品にして他店の販賣する毛布と比較對照し正に五割以上の差額なき時は返金す。
東京市日本橋區本石町一丁目十間 毛織物 關谷商店 長電本局二三三四 振替東京四四三

痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城明治町二丁目 電話一一〇二番

父川崎藤太郎葬儀ノ節ハ御多用中遠路御會葬被成下難有奉存候乍略儀以紙上御禮申上候也
大正十年三月七日
川崎厚太郎
親戚一同

米新內閣承認　（華盛頓四日發電）米國上院はハーデング內閣を承認せり

陸軍政策通過　（華盛頓三日發電）上下兩院協議

上海電車罷業　（上海四日發電）上海佛國租界電車從業員は

五人組の强盜　高陽郡恩平面

お寺さんの慈善事業計畫
其筋へ請願した　曰く『聖德團』と名づけ

（釜山）　釜山各宗寺院では此程より御寺にふさわしい何か功德になる慈善事業を起そふと管內七箇寺の住職がより集ひ文殊以上の智慧を絞つた結果今回其一端として聖德團と名付くる行旅病舍を新築して施療をなし退院後の就職難を緩和する爲めに附帶事業として職業紹介所をも併置して折角の事業行屆いたを設立者しやうと云ふ計畫であるがさて阿彌陀も金で光る世の中先立ものはお金而も一萬五六十圓と云ふ大金がかゝるので到底涙程の御賽錢位では間に合そふもないのでそこは御手の物普く衆生の喜捨に俟ち所謂淨財を以て建立しやうと云ふ意向であるが世は財界の急變と云ふ大波押し寄せ夕べの富者も最の素寒貧となり不景氣と云ふ無情の風が吹き荒んでゐて目下の處到底全額を一般信徒の寄附の爲にする事は至難の業とあつて更に協議の結果世に善根を施す公共事業なれば此上は佛ならねどをかみの力をかり願意を達成せんものと本年度の道又は總督府の補助を仰がんと入念の請願書を作成中であるとの事であるが願書脫稿の上早速釜山府經由其筋に提出の筈で願ひが叶わば直に病舍の建築に着手し遲くも本年の秋頃迄には落成せしむる豫定である其の前驅として當分現在大新洞の順治病院內に事務所を設け一般行路病者は他の御厄介をかけずに一切聖德團で引受囑託の御醫者樣の懇切な手當を施す段取に近く事を運ぶそうで此の企畫の達成に就ては關係者一同の素志を貫徹せしめようと云ふすばらしい意氣込みである之の企てに對し釜山府民一般は焦眉の急として府立病院の改善の叫ばれつゝある今日醫者が取らねば坊主が拾ふと云ふ惡口屋に至る迄奇特の思ひたちとして大願の成就を望んでゐる

商議委員會

（群山）　群山小賣商組合は三月一日午後七時より商業會議所に於て委員會を開催し豫て委員附託となりたる一、小賣値下引及統一の件二、群山商業信用組合設置の件三、小賣商組合春季野遊會開催の件等に付委員會開催協議したるが一案は豫て各組合員が商品現在元價に相當利能を加へたる小賣定價表を提出したるを基礎として加減協定し二案は小賣商組合員有志より毎月一口に付金五圓宛二ヶ年間積立據置貯蓄を爲し約二萬四千圓積立の見込にて滿了後は積立金を資金として組合員に對し低利金融を計ることゝし三案は來る四月春暖の候を卜し群山公園を會場として盛大に擧行するに決定せり

全北道評議會

（全州）　全羅北道々評議會は地方費豫算の編成を終り愈來る八日より五日間全北公會堂に於て開會することに決定したるが同會に諮問する地方費豫算案は歳出入共百三萬七千三百七十八圓なりと其內譯は

		円
歳入	經常部	八一九、二九五
	臨時部	二一八、〇八三
歳出	經常部	五七二、二四一
	臨時部	四六五、一三七

之れを昨年度の百一萬六千五百二十六圓に比せば一萬一千八百六十一圓の增加を示せり

鞍山の消費組合撤廢運動
昻奮の極市民數百名隊をなして消費組合鐵長宅を襲ふ　事態漸く重大となる

（奉天）　鞍山市民大會は去る二十八日演藝館に於て開催され大連に於ける聯合實業團協議の模樣及滿鐵幹部と會見の顚末を報告し進んで當初の目的を誓つて貫撤すべく決議し更に其の氣勢を擧ゆるべく演說會を開催したるが形勢其の極に達し滿鐵幹部の不誠意を痛慨せる群集四五百名は演說會終了と共に消費組合事務所及び鐵長留守宅に押し寄せ亂暴を働き警官隊と衝突し暴徒と共に解散したるが其の內主謀者と目星しき三十餘名は一日早朝より警察署へ引致嚴重なる取調を受けつゝあるが事態漸く重大となり各地に擴大せんとする形勢あり

石本氏仲裁者たらんか

（奉天）　滿鐵消費組合對沿線各地聯合實業團との交涉は一時打切りの狀を以て終りしも其の後事件は漸を追ふて展開し來り或は消費組合の配給品は五品を限るものとし且其の特種其他に及ぶ具體案を定め石本鏆太郎氏兩者の間に仲裁せんとするもの、

滿鐵校長會議

（安東縣）　滿鐵本社に於て來る七日より三日間大連其他沿線各地の小學校長を召集し校長會議を開く筈なるが沿線各校長より提出したる問題は百條件に上る由なるを以て一應集合の上整理し附議すべく又本社學務課長の諮問案は左の如しと因に安東小學校長鈴木主悳氏は五日午後九時五十分發列車にて出發の筈

諮問事項

一、低能兒に對し特別教育を與ふに關し實施上の意見如何
一、體育の增進に對し將來吾々施設する適當なる方法如何
一、補習學校改良の方法如何
一、實科女學校の改良方法如何
一、幼兒運動場の保育上改良すべき點如何
一、公學堂に對して中國文科に支那國語及び中音字母の教材を加ふるか否若し可とすれば其の實施方法如何

木材稍動く

（安東縣）　去る二月中に於て安東驛より滿洲及び朝鮮へ移出したる木材に就き安東驛貨物係によりて調査するに社線卽ち滿洲行は八十五車にして一日平均三車强、局線卽ち朝鮮には百一車一日平均四車弱なるが三月に入りては漸く活氣を呈したるもの如く去る三日の如きは社線、局線を合せて十九車の發送ありたりと

當分は斷水

（安東縣）　安東縣の水道は目下晝夜二回の斷水にて風呂屋の如きは非常の打擊を蒙り居る由なるが地方事務所に就て聞く處によれば當分斷水解除の運びに至らざるべく遲くも四月の解氷期に入り始めて平常に復すべきかと云へり

取引所課税は
內地率適用と決定

（仁川）　仁川取引所並に仲買人に對する課税問題に就ては恐らく內地に於ける課稅に準據して賦課せらるべしとの想像の下に有識者間に在りては之が輕減に就て運動を試みしも遂に其の願意の屆かざるに先立つて朝鮮も又內地同樣の課稅を爲す事に決定したりと云ふ當初取引所稅の新設を見るや

總督府當局

に在りても課稅標準は內地のそれに比し幾分値下せしむべきを至當とし新領土丈に於る適應の施措を爲すべしとの意向なりしが如くなるも翻つて當業者たる仲買組合の意見を聞くに內地同樣の課稅にて敢て差支なしと云ふに在りて寧ろ其の輕減運動に

反對の態度

に出でたるが如き狀態にあるを以て當局としては當事者の苦痛ならずとするものを進んで輕減するの必要なかるべしと茲に內地同樣の課稅を爲す事とし卽ち取引所に對して手數料收入の百分の十五仲買人に對しては營業稅の百分の五と決定既に總督の決裁濟みとなれるは事實なるが如し但し仲買人に在りては此

課税を甘受

して更に仲買口錢の値上げ其他に就て又內地同樣の要求を試みんとする意嚮あるが如くなるも其の果して幾何の程度に希望を達し得べきやは勿論豫斷し難く課稅標準の決定と之に對する當事者の要求とは自から別個の問題なるを以て其の前途は遽に想像し得られざるものあり或は仲買人は遂に虻蜂取らずに終らなければ幸ひなるべしと噂され居れり

滿鐵の種痘

（安東縣）　安東縣に於ては最近に二名の痘瘡患者を出したる由なるが安東縣地方事務所にては目下本社より內地へ注文中の痘苗到着次第至急一般に豫防種痘を勵行する筈なりと（安東縣）

滿鐵教育視察團

（安東縣）　每年滿鐵本社にて計畫する沿線各小學校訓導よりの成る北滿教育視察團は本年も來る十一日大連出帆の榊丸にて出發する筈なるが同視察團は廿三日奉天にて解散する豫定なるが一行は廿一名にて安東管內よりは安東校より久井訓導、鷄冠山より吉村訓導參加すべしと

不逞青年逮捕

（釜山）　五日夜某方面より上海假政府員數名が來釜し某方面より同志の來るを待ち合し居る事を探知せる釜山警察署にては直に同夜十時頃口、北村外數名の刑事を府內各所に急派し該犯人の搜査に向はしめたるが遂に鮮人經營の池の町某旅館に潛伏し居るを突き止め難なく逮捕せるが同人は二十歲を越へたるばかりの若年にして將に京釜線より奉天に出で同志と共に上海に向はんとする計畫なりし由にて同人の行李中には數百頁よりなる朝鮮獨立血史なる不穩雜誌六十餘部を包藏し居れるを發見され直に押收され目下嚴重取調べ中なるが同志中の二名は該新聞東亞日報の記者なる事を自白せる由にて是等の罪は仁川及京城に於て既に就縛せられたりと

蠶種所應募者尠少

（全州）　原蠶種製造所にては二月末日まで四十名の生徒を募集中なりしが蠶業不況のため應募者僅々二名ありたるのみにて更に希望者なきため蠶種製造に著手出來ず依つて近く開かる可き技術員會議に於いて相談を爲す筈なりと（公州）

トンダコト

（大田）　大田郡鷄龍山附近は非常に生活の安定を得べき地なりとの迷信より移住をなす者あるべきも事實は之に反し物價は勿論其生活に必要なる諸物品は非常に高價なるより歸住するもの多く中には旅費等を失ひ歸住しざるもの等ありと云へば大に注意すべき事共なり

滿鐵消費組合撤廢問題に對する
一考察（一）
奉天　一記者

白熱化し來れる鞍山沙河口に消費組合撤廢運動に就いて滿鐵側は勿論當局者は是れを何と見るか

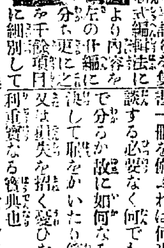
近來除りに消費組合問題に就ての報道が度重なるので吾人は重ねて之を論議するを好まないが最近に於ける其の一般を報道して識者の一考に供せなければならぬ迄に問題は白熱して來たのを甚だ遺憾とするものである卽ち二十八日に於ける鞍山市民大會は遂に鄙猥の暴動化し來りて滿鐵消費組合井上鐵長宅等を襲撃し警官隊と衝突して多數の拘引者を出すの椿事を惹起した一件である、

◎右の如く鞍山は形示上にまで消費組合撤廢問題は悲痛の叫びから騷擾の暴動とまで進んで來たが沿線各地は其れ程迄に鄙猥ではしないながらも人心思想は近來非常な勢ひを以て惡化し來り何時爆發せんも計られない狀態を示して居る、此の狀態を滿鐵側卽ち附屬地行政の鍵鑰を振つてる責任者乃至は是れが監督の任に當れる關東廳其の他の當局は果して何と見るであらうか、

◎去月廿四日より二十五日に亘り滿洲聯合實業團有志と滿鐵側中西副社長松本理事とは會見した其の際狀況を今洩れなく報道する餘裕を持たぬが松本理事の答辯の如きは甚だ矛盾撞着を極めて居る曰く『滿鐵と消費組合とは何等の關係ない』と其舌未だ乾かざるに例へ自分の生んだ子が馬鹿でもアホでもマサカに殺す譯には行かぬ』と世の中に全く關係のない赤の他人の親子と云ふ事が何處を探したらあるであらうか、要するに議論も此位まで來れば寧ろ御愛嬌だらう

◎實業聯合會が叫ぶ撤廢の聲は一般が尤も合議に愼重に聞いて見る丈けの雅量があつて欲しい而して滿鐵によつて生れんとして居た沙河口や鞍山等の其の叫びは特に同情を以て聽取するの職務がありはせぬかと思ふ、是は單に物質上の問題のみには止まらず思想上の重大問題であり且對支應政策の上に至大の影響を與ふるものなれば只單に滿鐵側も自分の子とお隣の子の睨み合位に見てる譯には行まいと思ふ況んやお隣の子に對から損害を與へた子の親であつて見ればだ

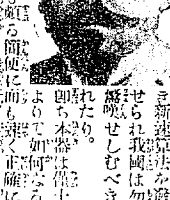
▼本書一冊あれば何でも分る
新撰百科　日用文庫（にちようぶんこ）
（四六版大形七百頁の大冊）
全廿卷合本の大著作
▼其日からスグ役に立つ
▼男女萬人必備の大寶典
世渡り上最も必要な事許りを集め今迄に類例なき新式編纂法により內容を左の廿編に分ち更に之を千餘項目に細別して懇切丁寧に詳述せり、されば本書一冊を備ふれば何事も人に相談する必要なく何でもスグ其場で分るが故に如何なる場合にも決して恥をかいたり笑はれたり又は損失を招く憂ひなく實に便利重寶なる寶典也
電話芝一六一八番



世間の挨拶　儀式と作法　（日常一般）法律顧問　日々の手紙　契約書書方　願書と屆書　應急手當法
出產の心得　兵役の心得　婚禮の心得　納稅の心得　葬式の心得　祝辭と演說
和洋食の喰方　和洋服の着方　茶道（活花）心得　秘法秘傳集　家庭年中行事　（運勢判斷）三世相　新語字引
●定價貳圓五拾錢　●千部限り破格の特價貳圓　代金引換送料廿五錢　前金注文送料拾貳錢
希望者は賣切れぬ內に新聞名記入注文あれ代金引換にて送る
●東京青山南町六丁目　振替東京二七四七三　有敎社書房

▲僅か金五拾錢で（普通寫眞器同樣に撮影出來ぬ時は何時にても御引取申候）
手札寫眞器を分讓す（但し本會へ入會者に限る）
▼娛樂の最上營業又は就職の近道として最も收益多き寫眞術を實地的通信教授法により僅少の費用にて僅か一ヶ月間に卒業せしむ詳細は前記の特典あり希望者はハガキで申込次第會則見本進呈
▲東京市外下澁谷長谷戶小學校前　東京寫眞術傳習會

本田式　輕便速算器（サツク付ポケツト用）
▼何桁の乘算でも、除算でも簡便にスグ出來る
世界各國發明登錄出願



本器の發明者本田貞先生は數學の天才家にして大學在學中既に世界の速算界に類例なき新速算法を發明し今亦本器を考案せられ我國は勿論世界の數學大家を驚歎せしむべき一大發明を完成せられたり。卽ち本器は僅十枚の金屬製カードによりて如何なる掛算でも割算でも亦利息の計算でも頗る簡便に而も速く正確に計算し得る特色を有す、されば商工業家は勿論日々繁雜なる計算に從事する人々の必ず備ふべき至極輕便なる計算器なり。
千個限り特價貳圓卅錢（代金引換送料廿錢）（前金注文送料十二錢）
希望者は新聞名記入注文あれ代金引換にても送る
東京市青山南町六丁目　振替東京五一六貳一番　新富源社

小生儀今回京城日報社平壤支局長ヲ辭シ專ラ朝鮮警察新聞ノ經營ニ從事致スベク尚此機會ニ於テ舊來ノ御懇情ヲ謝シ併セテ倍舊ノ御同情ト御援助ヲ仰度此段辱知諸君ヘ謹告仕候也
京城元町四丁目一三〇番地
朝鮮警察新聞社　神阪退三
辱知各位

產地織元　冬仕舞　投賣　市價半値
絹織物大產地にして本邦一の桐生市に於て本年四月頃迄に全部賣物と成升○目下製造中の多物を織元仕舞の御禮として多數の皆樣に市價半額と云ふ出鹿値にて提供致します
○最上純絹高貴織　拾參圓
○純絹本銘仙　五圓九十錢
○上絹大島絣　五圓九十錢
○純絹羽二重袷裏　七圓
○山水鹽瀨裏　四圓
○特製本毛セル　甲拾參圓　乙拾圓
○めいせん（絹及絣）　六圓五十錢　五圓五十錢
○純絹ドンス織羽裏　五圓五十錢
○縮緬兒帶　一丈五尺　八圓
○男袖　四圓
遠方より御注文は男女年齡の別を記しハガキで申込ば御好みの品を包で送る○萬一不向の時は取替も返金も致します
申込所　群馬縣桐生市私書函第三號　桐生織物元賣捌所

株式會社　日本大野球團養成所株式募集

日本に初めて生る　專門野球團

設立趣旨

元來野球は米國の國技で敵に對しては勝を待ち味方を結ぶに義を以て相戰ふ遊技で現今に於ける體育奬勵中の最高權威であります世界に於て數多き遊技中獨り野球術の斯く進步普遍せるは其技術高尙で芝居や角力闘手と異なり勇敢で紳士的なる時種の趣味に富める結果に外ならぬのであります
今や斯技は米國の獨占を許さず殆ど世界の遊技として發展して居る次第であります
我國でも大中小の各學校は勿論のこと銀行會社等でも野球俱樂部の組織なきものは殆ど無之有様加之如何なる山村一部落の土地にても村芝居や宮角力の催は文明的なる野球に漸次變遷せるは蓋し時代の然らしむる處と信じます
隨て方今野球知識の發達せるは驚く許りでこれ主として野球の競技に對して各新聞雜誌が貴重なる紙面を割きて其報導に勉めらるゝ結果と信ぜられます爲めに今日では新聞雜誌を手にせざるもの外は斯技の知識に富まざるものなき次第と存じます
然るに此時に當り未だ我國には正式に斯技を教授し且つ相對的に外人團へ對抗し得るものなきは實に遺憾の至りであります
茲に於て吾人同士相謀り聊か斯界に貢獻せんと欲するのであります

事業概要

當今學生團の對抗仕合一回でも一万圓內外の入場料あるので將來は一層有望なる事業であります
又外人團抔と對抗仕合の際には關西北海道の遠方より態々上京見物者がありまする共熱中の度は到底芝居や角力の比ではありません
當會社は養成員を約一ヶ年間許り教育して海外一巡の上卒業させて當會の會員となします
當會社の專任教師は米國より招きます
當會社の附屬養育は大阪、九州、北海道へ分所を設け各部の發展を圖ります
當會社は海外巡業が主なる目的ですが其收入は莫大なるものであります

募集要項

資本總額　金五拾萬圓
壹株金額　金五拾圓
募集株數　五千株
申込期限　大正拾年三月一日より拾日迄
但滿洲及朝鮮臺灣は三月十五日迄とす
申込證據金　壹株に付金二圓五十錢
第一回拂込　壹株に付金十二圓五十錢
募入決定方法　應募株數超過の場合は發起人に於て適宜決定す
●定款、目論見書、株式申込證は左記取扱所又は創立事務所へ御申越次第送呈す

創立發起人總代　海軍少將　原口房太郎　子爵　中園繁若

◎發起人及贊成人氏名（いろは順）
[illegible]

株式申込及拂込金取扱所

東京市日本橋區本町　株式會社若尾銀行東京支店
同　京橋區南傳馬町　同　東京榮銀行
同　淺草區花川戶町　同　日進銀行
同　京橋區南傳馬町　同　東京山中銀行
同　日本橋區坂本町　同　北海道證券交換所東京營業所
橫濱市伊勢佐木町　同　平沼銀行
同　神奈川西ノ町　同　平沼貯蓄銀行神奈川支店

東京市上野花園町一番地東照宮下不忍俱樂部內
株式會社日本大野球團養成所創立事務所
電話下谷三三〇二番

請合藥　有田　りん病　ばい毒
特別八圓　四圓　並三圓　送料十二錢
特別四圓　三圓　並二圓　送料十二錢
◎淋病藥王藥は治淋劑として梅毒藥王藥は驅梅內服藥として醫藥學上最有效と確定し歐米醫科大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈
◎あらゆる治療を施すも效なき患者は兎に角一度來談あれ
本舖　東京大阪　有田音松
東京日本橋通四丁目　大阪心齋橋筋本町
發賣所　有田ドラッグ
京城南大門外電車通　朝鮮專賣所　有田ドラッグ　長電話二五六七〇番　振替京城四六七

鮮滿專賣所
京城黃金町電車通　全鍾路十字街　龍山三角廣場　釜山辨天町二丁目　群山東榮町　木浦榮町　元山本町二丁目　平壤郵便本局前　鎭南浦三和町　仁川宮町二丁目　大邱京町停車場通　咸興本町二丁目　晉州大安洞　安東縣四番通五丁目　長春祝町五丁目六　奉天松島町　撫順高砂町二
滿洲專賣所　大連岩代町磐城町角　有田ドラッグ

にせドラッグお沢山　有田ドラッグにて有田音松製を御買取あれ

東京現物
大連株式　寄付　止め

慶安太平記

小金井芦洲講演

第一一八席

正『イヤ是れは折角のお志し有難く受納め致す、八郎入門帳へ記入を致せ　八『ハ、畏まりました』爰で清水八郎が一切の手續きをいたし、字が書けないご言ふのですから住所姓名を認めてやつて血判を致させ、道場通の掟を話しました　久『ハア、能く相分つた、夫れぢやア明日から參りますで何分共にお頼み申します』ご歸つて往く、翌日から通つて參つては講義が始まるご、其の座て兩手を膝に置いて聽いて居るが、誠に外の者の聞いて居るのごは樣子が違つて力が這入る、正雪はごうも怪しい人物だ、目に一丁字を解せぬなごご言ふが受取れない、變な奴だ、ご[illegible]だけは少しも目を放しません、始終監視を致して居ります、斯々外の者から話などを仕掛けましても木に竹を繼いだやうな返事を致し、第一住所さへ一人の者には千住だご言ふ一人の方へは品川だご言つたやうな調子、住所さへ定かならず、偶々此事を正雪に申入れるご　正『イヤ〳〵そんなことはごうでも好い、毎日熱心に來て講義さへ聞いて呉れゝば私の方は好いのだ』ご採り上げもせずに居りました、入門さしたのが五月のことで、六七八九ご來た、本年は春から一體に氣候が暖かで九月の末が又素晴らしい小春日和、誠に[illegible]尚な日和が續くので上野に返り花が咲いて大層な人出でございます、奇を好むのが人情で常に櫻さへ見に往かない人までが往くご言ふ騷ぎ、一日正雪例に依つて九郎右衛門八郎などを供に連れまして此の東叡山の返り花見物、深く編んだ笠を頭に戴き、削羽織に野袴、良やかなる大小を帶し、鐵骨の扇、立派な姿をいたして出掛けて來た、彼方此方の返り花を見て歸るご、東照權現の參詣も濟んで不忍の池の此方の水茶屋に腰打掛け、煙草を呑み茶を吸つて居るご、今まで側に付いて居た鵜野九郎右衛門の姿が見ねない、八郎に尋ねるご　八『左樣で……只今これに居りましたが鳥渡小用にでも參つたのでせうか　正『オ、左樣か』話をして居る所へ九郎右衛門アタフタご歸つて來て　九『先生』正『オ、九郎右衛門か、何所へ參つて居つた』九『イエ何うも私は驚きました』正『突然に驚きましたでは更に話が分らぬではないか　九『イヤごうも今日ばかりは驚きました、世の中にノメ〳〵した奴ご申たら那の戶松久太夫ご言ふ奴、ありや飛んだ化物でございます　正『ホ、ウ化物ごは……』九『されば……唯今東照權現の坂から此方へ下らうご致しまするご、浪人笠を被つた立派な武士、大小を打込んで供をも連れず唯一人、あちら北方の櫻の木を眺めながら往く其の恰好、ごうも戶松久太夫らしうございますから段々跡を尾けて參つて私も深編笠を被つて居るのを幸ひ摺れ違ひ樣、向ふの顏を失禮ながら覗いてやりました　正『フム』九『ごうも分りませぬ、其内に笠を取つて額の汗を拭つた時に見るご似たごは愚か、すつかり違はぬ戶松久太夫でございます、正『ホ、ウ』九『平生彼の通りの汚い姿をして、妙な由來話で口を糊して居りますのご違つて、今日は見上げた立派な姿なのには驚きました　正『ハテナ』九『未だ夫れよりも驚いたことは一ト際目立つた櫻の枝振りなごを觀て居りましたつけが、懐中から取出した短冊、銀の矢立の筆を染め認めたのが三十一文字の和歌、櫻の枝へ紙捻でブラ下て向ふの方に往き過ぎました　正『フ、ム、久太夫が和歌を認めたごな　九『左樣でございます』

牧野淺座注射應用
内科小兒科
皮膚花柳科
永樂醫院
院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺前
電話一九四四番

京城明治町二ノ七五
電話一五六三
内科小兒科
森病院
醫學士 森定吉

第六回 聯珠檢勝案

『六の花』　出題者 一段 高橋榮玄

△前題の㊉の變化せしものなり

△㊉よりの追詰勝を問ふ

△追詰とは三聯又は四聯（若しくは四聯と同等の効力あるもの）を連續して勝に達するをいふ

△變化は圖示又は說明せよ

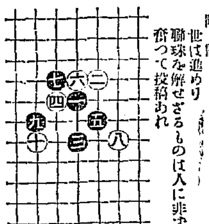
△㊀は盤の中央

△締切　三月二十日

△宛名　黄海道兼二浦三菱、中社宅三ノ二高橋榮玄宛

△賞品　一等金壹圓五等迄呈賞

附記　世は進めり　聯珠を解せざるものは人に非ず　奮つて投稿あれ



産科婦人科
城前町電話一三二〇
京城 **二宮醫院**
醫學士 二宮[illegible]

三月八日

（舊曆正月二十九日）▲火曜日▲庚午▲四綠 宿▲[illegible]▲劍辰己▲大安▲[illegible]

▼四綠▲驕々しく心に暇なき日新計畫又は遠くへの旅行等見合

▼五黄▲根負けの日新取引面白からず目上の意見に從うて有利

▼六白▲概ね平穩なるも動もせば間違ひ生じ易し午前凶午後吉

▼七赤▲喜憂共に相半ばする日靜かに辛抱せざれば大損を招く

▼八白▲中途で拍子拔けする日總て控目にさへすれば利益あり

▼九紫▲上運萬事意の如く運ぶ

▼一白▲元氣旺溢たる日災禍轉じて幸福ともなるべく進んで吉

▼二黑▲訪問金談約束事不調に終り易く短氣にして友を失ふ日

▼三碧▲四圍の同情に依り何事も極めて順よく運ぶ日待人來る

演藝案内

黄金館　黄金町 一六三七
一當る三月三日より特別興行　印度の祭禮の實景
一喜劇　家一ぱい
一舊劇　**更科武勇傳**　信州上田の庄樂岩寺左馬之助の娘更科姫男まさりの姫十主君の仇父の敵を打取る更科武勇傳
一大活劇　**曲馬團の秘密**　冒險俳優アントニオモレー氏出演　第五編死の潮流　第六編[illegible]
一新派　**眞珠夫人**　全八卷　大阪毎日新聞連載小說 菊池寬先生作 [illegible]

初日二日共滿員
大阪朝日新聞連載中
市川姉藏　實川延二郎　大合同
后編　**塚原卜傳**
續編　運續大冒險大活劇　第七回　**呪の家**
御禮　**大正館**

本町一丁目 電話五九七番
喜樂館
當る三月四日より特選映畫封切
米國パラマウント映畫　アラスカ大奮闘大雪崩れ
ニコ〳〵活劇　借り子　全貳卷
終篇　**ルスの冒險**　六卷
最後の超人的大冒險ルスは果して女なるか怪しむべき狂熱的大冒險
第十三篇 第十四篇 第十五篇 勝利の[illegible]穴の中 第十四篇戰慄すべき[illegible]
日活京都派 松之助一座 天下の豪傑 [illegible]
連續 **彦左衛門と太助** 七卷 前編
○我慢會、傍若無人の發城 ○皮肉な天下の意見番 ○一心太助 ○老公の大役 [illegible]

明治町 一六〇番
浪花館
安來節 直一行來る
[illegible]

電話八七三　井町
大正館
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
當る三月四日より連續大映畫提供
○寶の『シャボン玉』全二卷 長尺
ニコ〳〵劇『危い航海』
日活向島派總出演 新派悲劇『**惡緣**』全五卷
悲緣か因果か同士が離の末？
續編 大冒險大活劇 第七回『**呪の家**』全四卷
○第十三編別の敵 ○第十四編地下の[illegible]
後編『**塚原卜傳**』全七卷
名將津々浦々に轟く一代の英傑塚原小太郎卜傳の大活躍は近來見られぬ大映畫
○入場料特に普通
毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

本町五丁目 電車終點
電話三三八番
浪花座
關東派 關西派 **浪花節**
[illegible]

服福會初回當選
[illegible] 課
高木和三郎殿 平壤石出量

大分セメント

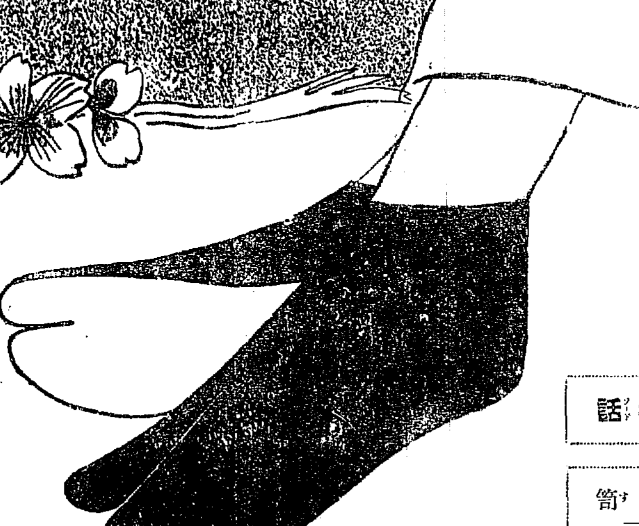
出張所

ポイント、クロッシング
鐵道用品 機械器具 專門製作修理

京城府漢江通七番地
龍山工作株式會社
龍山電話六二八番

特約店
京城府漢江通十三番地
槌本商店
電話五六三番

大分セメント



福助挿話

足袋簞笥

世人が足許の美に注意深くなつた證として、此の頃足袋簞笥と云ふのが流行つて參りましたが、東京大阪の大呉服店などでは却々盛んに賣れてゐるさうで御座います。足袋簞笥は茶簞笥位の大きさで、深い抽斗が三つ御座いますが、上には他所行きの分、下には平素の分と云ふ鹽梅に藏つておくやうになつて居ります。

花と離れぬ

春用 福助足袋

是から の皆樣

…が擧つてお召しになるのは、福助の春用袷足袋で御座います。この袷足袋は甲馳一つの掛り具合にも、長閑な春の感じがあるこの評判で御座います。

福助足袋株式會社

金鶴香水

標題（スローガン）懸賞募集

□締切期日目睫の間に迫れり□

弊社製に金鶴香水スローガンを懸賞募集致しましたが、幸に御一般の御賛同を蒙り、日々數千の御投稿が机上に山積する盛況で御座いまして、御熱心に對し、御賛助に對し、弊社の深く感謝致すところであります。扨て審査にはまだ餘日あることで御座いますが、これ迄に寄せられた玉稿について考へますに、何となく過日發表致しました作例に捕はれ過ぎた、かの感あるものが多く、稍々慊らぬ心地がせらるゝのであります。締切期日の三月十五日は目睫の間に迫りました、模倣を排し更に獨創的生彩ある玉稿に接し度く、奮つて御投稿下さることを重ねて切望致す次第であります。

株式會社 大崎組懸賞係
大阪市東區[illegible]